



### 馬場潤一郎名誉会長

### 秋の叙勲受賞

馬場潤一郎前つき、数々の功績を残された。サッカー協会会長が此の度、秋の叙勲を受賞された。長く県議会議員として、県の普及強化の発展に尽くすとともに、栃尾市長を歴任。また、県協会の会長として、2002年W杯開催に御尽力。その他、数多くの要職に

### 千葉県体報告

少年男子監督

丸山 有 一

本年度の少年男子選手は、U-16日北信越国体ではチームのコンセプトが機能し、猛暑の中でもボールを支配することで体力的消耗を抑え、結果的に大差で勝つことが出来た。本国体の相手は2年連続で優勝している神奈川県であった。北信越で通用することも関東などのトップレベルにはまだ通用しないというのが現状

実であった。事前のトレーニングマッチでも東京、千葉、埼玉の各県には勝てませんでした。本番を見据えて選手個々のプレーの質の向上を心がけました。本番では台風の影響でピッチに水が浮き、思うようにボールが動かず、トレーニングしてきた内容は全く別のサッカーをするしかありませんでした。結果はご承知の通りですが、負けたことより自分たちが取り組んできたサッカーが表現できなかったことを悔しく思います。

国体女子チームは今年度、アルビレックス新潟レディース単独チームではなく、広く県内に呼びかけて選手会を行い、そこで選考された選手十アルビレックス新潟レディースの選手との選抜チームで千葉県国体に臨んだ。このチームで一番大切にしたいことは、「コミュニケーション」新潟県代表としての自覚を持つ」ということである。女子は年代が違えば選手達が一括にならないう。実際に中学3年生から31歳までの

選手が混在していた。その中でサッカー以外の部分に働きかけたことで、上の年代の選手はチームを引っ張る意識、下の選手はサッカーに対する高い意識が芽生えるなど、お互い良い影響を受けることができたと思う。

本国体での結果は2回戦敗退。1回戦の広島県との試合では、大島選手を中心としたチームに対して、先取点を奪われた。強風の中で苦しい試合ではあったが、選手達が意地を見せ続けたのであれば、環境を作り出すこと、実際に国体チームに関わるなど、全体的には厳しいプレーヤーの中で技術を発揮することが困難であった。特に新潟県の場合、若い選手(高校生年代)にも国体経験のチャンスがある。普段から高い意識で取り組む環境を作っていきたい。

### 新潟日報杯争奪 第15回新潟県女子サッカー選手権大会

(一般の部)

ジャパン サッカーカレッジ 初優勝

JAPANサッカー カレッジレディース

アルビレディースU18

県下12チームの参加を得て開催された第15回大会では、アルビレックスレディースの5連覇をはじめ、ジャパンサッカーカレッジが念願の初優勝を果たす。

(U-12の部)

FC KAETSU 初優勝

FC KAETSU Beierza

FC Fairy

女子の普及・強化を目指し、大会を開催して4年目。今年は大いにチーム12名から参加を得て盛況の中、開催された。FC五十嵐ガールズの4連覇をはじめ、初出場のFC KAETSUが見事優勝した。なかでも9番古川小夜子選手は北信越ジュニア選抜(男18名・女2名)の代表選手に選出され近く静岡遠征に行くことになった。

### 高円宮杯第22回全日本ユース(U-15)サッカー選手権大会

期日 12月19日~29日 会場 国立競技場 他

- ・グランセナジュニアユース
- ・アルビレックスジュニアユース **出場!**

### 第90回天皇杯 全日本選手権

ベスト8入りならず

11/17 瑞穂陸上競技場

アルビレックス新潟 1-1 名古屋グランパス (4PK5)



### 瀧澤莉央・橋本祥子 (アルビレックスレディースU18) U-14日本女子選抜に選出 韓国遠征へ

十月中旬に行われたU-14日本女子選抜の韓国遠征に、アルビレックス新潟から瀧澤莉央と橋本祥子が選出された。瀧澤はMF、橋本はFWと橋本祥子(DF)である。共にFC五十嵐ガールズ出身で、現在も同じ中学校に通う二人。それぞれの兄の影響で、小学一年生からサッカーを始めたと竹馬の友である。

何度か選抜経験のある瀧澤に対し、橋本にとっては初体験の選抜。最初は驚いたそうだが、やはり代表として選ばれることは素直に嬉しかったようだ。日頃活動しているチームから離れ、普段と違う環境、メンバーで臨んだトレーニング。徹底された丁寧な指導が、選手一人ひとりの意識の高さを

に刺激を受けた。韓国選抜との対戦では、瀧澤は体の大きい相手Dに対して、得意とするドリブルで攻撃を仕掛けていく。初めて外国人選手と戦う橋本は、相手のフィジカルの強さに圧倒され、裏のスペースを狙ってくる相手攻撃陣に苦戦した。さらには、速いプレッシングの中でパスを正確に出すことに苦戦した。世界の高さを感じた。しかし橋本は二試合でフル出場を果たし、この経験を糧に、まだあどけなさを残る表情に、頼もしさも感じられる。これからは、失敗を恐れずチャレンジする心を学んで笑顔で語って、さらなる期待を抱いている。



サッカー日本代表

# 岡田前監督

# トークショー

## 岡田武史氏の 本音に迫る!



2010年  
12月10日 金 19時開演  
(18時開場)

### 新潟県民会館

〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-13  
TEL 025-228-4481

## 県サッカー協会

# 60年史発行

県協会は1949年(昭和24年)に新潟県蹴球協会として発足。1970年(昭和45年)に新潟県サッカー協会、2005年(平成17年)に社団法人となりまし。これまで節目の50周年、また60周年に協会設立事業として協会史を発行すべく計画してきましたが、2002年W杯開催、2009年に2度目の国体(昭和24年)に新潟県開催されたため、この事業に取組むことができませんでした。国体が終り一段落したところで時期がややずれましたが下記の予定で60年史を発刊することにしました。

- 1、協会史発行 平成24年(2012年)7月末日(予定)
- 2、記念祝賀会 平成24年(2012年)11月中旬(予定)
- 3、発行部数 300部
- 4、頁数 250ページ

## 審判委員会便り

### ■審判資格の更新情報

#### サッカー3級・4級の皆様

下記の日程で更新講習会を行います。更新講習会を受講されないと、資格を失効してしまいますので、2011年度も登録を希望される方は必ず受講してください。

また、2010年度に初めて登録された方、もしくは3級に昇級された方は、「更新手続き」が完了していれば、更新講習会の受講は必要ありません。更新手続きを期限内に完了できなかった方は、更新講習会を受講してください。

また、今年度も4級の皆様には、パソコン上で講習会を受講していただくJFAラーニングを設定しますので、こちらもご利用ください。

#### サッカー更新講習会日程

日時	時間	会場	定員
12月12日(日)	9:00~12:00	新潟ユニゾンプラザ	200
12月12日(日)	13:30~16:30	新潟ユニゾンプラザ	200
12月12日(日)	9:00~12:00	長岡市立劇場	100
1月16日(日)	9:00~12:00	新潟ユニゾンプラザ	450

#### フットサル3級・4級の皆様

下記の日程で更新講習会を行います。更新講習会を受講されないと、資格を失効してしまいますので、2011年度も登録を希望される方は必ず受講してください。

また、2010年度に初めて登録された方、もしくは3級に昇級された方は、更新講習会の受講は必要ありません。「更新手続き」を1月14日までに完了してください。

また、今年度も4級の皆様には、パソコン上で講習会を受講していただくJFAラーニングを設定しますので、こちらもご利用ください。

#### フットサル更新講習会日程

日時	時間	会場	定員
12月12日(日)	14:00~17:00	長岡市立劇場	100
12月18日(土)	9:00~12:00	新潟ユニゾンプラザ	200

### ■アクティブフェリー募集

新潟県下で活動される審判員の方々を募集いたします。4級以上の資格をお持ちであればどなたでも結構です。公式戦等で審判をやってみたい方、審判活動に興味のある方は是非ご登録ください。

## サッカー協会からのお願い

(社)新潟県サッカー協会

### 60年史作成に関する資料提供のお願い

草創期から(戦前の話も)現在までの資料(新聞記事、写真等)をお持ちの方は協会事務局までご連絡ください。

(社)新潟県サッカー協会

事務局 TEL 025-211-0111  
FAX 025-211-0133

### 人事異動

保坂一男 退職  
川崎寿子 (事務局に)

新年会  
受付 16時~16時30分  
祝会 16時30分~18時30分  
場所 新潟グランドホテル

講師 未定

田嶋幸三氏

講師 日本サッカー協会副会長  
兼専務理事

「日本サッカー協会の現状  
と今後の展望」

1月16日(日)  
常務会 9時30分~11時  
理事会 11時15分~12時30分  
昼食 12時30分~13時30分  
講話(基調講演) 14時00分~16時00分

### 新年会日程

1月16日(日)

## 事務局より

## 夢をこの手に

アルビレックス新潟Jrユース

五十田 航輝

僕の最初の夢は、「アルビレックス新潟で活躍する!」ことでした。小学校の頃は、「プロになりたい。」と、レックスで活躍する!」と、夢を語っていました。言っていました。あまり本格的には思っていませんでした。中学校に入ったら何処のチームに所属しようか迷っていたそんな時にアルビレックス新潟Jrユースから声を掛けてもらい、迷わずに行こうと決心しました。

そして、初めてチームメイトと顔を合わせた時です。監督から「これはプロの下部組織だ。」と言われ、その時からプロを本格的に意識し始めて日々の練習に励んできました。二年生、三年生となった。小学校の頃は、「プロになりたい。」と、レックスで活躍する!」と、夢を語っていました。言っていました。あまり本格的には思っていませんでした。中学校に入ったら何処のチームに所属しようか迷っていたそんな時にアルビレックス新潟Jrユースから声を掛けてもらい、迷わずに行こうと決心しました。

そして、初めてチームメイトと顔を合わせた時です。監督から「これはプロの下部組織だ。」と言われ、その時からプロを本格的に意識し始めて日々の練習に励んできました。二年生、三年生となった。小学校の頃は、「プロになりたい。」と、レックスで活躍する!」と、夢を語っていました。言っていました。あまり本格的には思っていませんでした。中学校に入ったら何処のチームに所属しようか迷っていたそんな時にアルビレックス新潟Jrユースから声を掛けてもらい、迷わずに行こうと決心しました。

